

数理解析研究所講究録 44

統計的多変量解析の研究
報告集

京都大学数理解析研究所

1968年5月

統計的多変量解析の研究
報告集

1967年11月30日~12月2日

目次

1. 多変量解析において用いられるヤコビアン
について
東京理科大 津村 善郎 1
2. Matrix Arguments の分布
阪大 基礎工 麻生 泰弘 9
3. Factorial Invariance について
阪大 基礎工 麻生 泰弘 19
4. On the Distributions of the Maximum Latent
Roots and Traces of Two Positive Definite
Random Matrices
統計数理研 早川 毅 23
5. Some Nonparametric Methods for Multivariate
Analysis
島根大 文理 田村 亮二 41
6. 多変量解析論における漸近的分布について
日大 生産工 塩谷 実 55

7. 因子分析の数値実験による Approach
 芝浦工大 福富 和夫 69
8. Multivariate Tests with Restricted Alternatives
 九大 理工 藤 昭夫 79
9. 1 多変量正規分布での推定量の許容性
 2 多変量正規分布に関するミニマックス不変
 予測域
 阪市大 商 石井 吾郎 87
10. 共分散行列に関する検定の不_偏変性, 単調性
 および漸近展開について
 広島大 理 杉浦 成昭
 広島大 理 長尾 寿夫 103
11. Asymptotic Expansion of the Generalized Variance
 広島大 理 藤越 康祝 123
12. 多変量解析論と情報科学の諸問題
 九大 理工 北川 敏男 133
13. 統計的多変量解析の適用面
 シオノギ解析センター
 浅野 長一郎 後藤 昌司
 藤元 春寿 牡丹 義弘
 町原 英 吉谷 直大 145